

令和7年3月17日（月）

国公立大学推薦入試ガイダンスを実施しました。

令和7年3月14日（金）放課後に、生徒14名、保護者8名が参加して、国公立大学推薦入試ガイダンスを実施しました。

このガイダンスは、国公立大学への進学を考えている生徒に、推薦入試の制度や、国公立大学推薦入試に関する情報を伝えて、進路決定の参考にしてもらいたいと考えて、進路指導部が主催して実施しました。

進路指導主事が講師となって、約1時間の講話をしました。

講話では、「文部科学省が公表した令和6年度学校基本調査（確定値）において、2024年度（令和6年3月卒業）の大学進学率が59.1%に達し過去最高を更新したこと」「国公立大学の総合型選抜や学校推薦型選抜による受験では、英検2級が出願の条件に定められていることがあることや、探究学習に取り組んできたことを出願要件にする大学があること」「志願理由書で、その学科で何を学びたいか、関心をもったきっかけなどをしっかりと書くことが大切であること」などの話がありました。

推薦入試で大学進学を目指す生徒のみなさんは、将来、どのような分野で社会に貢献していきたいか、どんな職業に就きたいかを考えて、そのためには、大学のどんな学部学科で学ぶとよいか、さらに、進学を希望する大学の出願要件などを調べて、情報を集めましょう。自分から先生方にアドバイスをもらうことも考えましょう。その上で、自分の成績や学力、保護者の意見を踏まえて、どのような選択ができるか考えましょう。

日々の授業を大切にして、成績向上に努めるとともに、3年生の秋頃の受験に間に合うように逆算して、英検2級などの資格を取得する必要があります。

受験日までの計画を早めに立てて、学習や準備を進めて、希望する進路を実現させてください。

